科目名	臨床栄養学Ⅰ	科目分類	□基礎教育科目　■専門教育科目 ■卒業必修 ■栄養士必修 □選択
英文表記	Clinical Nutrition Ⅰ	開講年次	■１年 □２年
ナンバリング	NH161G	開講期間	□前期 ■後期 □通年 □集中
ふりがな	ちだ　まどか	授業形態・修得単位	講義・２単位
担当教員名	千田　茉登佳	実施方法	■対面のみ　□遠隔のみ □対面・遠隔併用
		実務家教員担当科目	○
授業のテーマ	臨床栄養学の概念と医療・介護領域における栄養士の役割を理解する。		
授業概要	病態に応じた適切な栄養管理を実践できるよう臨床栄養における基礎知識の習得を目的とする。疾病の成り立ちを理解するとともに、傷病者、要介護者、障がい者の栄養管理に対する理念と目標、栄養士の役割を理解する。病院での実務経験（管理栄養士）を活かし、栄養食事療法の実際や症例などを紹介しながら進める。		
到達目標	・医療・介護領域における栄養士の役割および職業倫理について説明できる。 ・医療制度・介護保険制度について理解し、概説できる。 ・病態別の栄養管理について理解し、概説できる。		
授業時間外の学習	授業前に資料や教科書に目を通し予習を行った上で受講すること、また授業終了時に示す課題について、毎週レポートを作成すること。		
履修条件	特になし。		

授業計画	
第１回	テーマ：「臨床栄養学の基礎知識」臨床栄養の意義と目的、医療と臨床栄養、ガイダンス
第２回	テーマ：「栄養ケアマネジメント」栄養ケアマネジメント、栄養ケアプロセス
第３回	テーマ：「栄養アセスメント」身体測定、臨床検査基準値
第４回	テーマ：「栄養補給法」経静脈栄養法、経腸栄養法経口栄養法、食物と薬剤
第５回	テーマ：「消化器疾患（1）」胃疾患（胃食道逆流症、急性胃粘膜病変、慢性胃炎）
第６回	テーマ：「消化器疾患（2）」腸疾患（消化性潰瘍、クローン病、潰瘍性大腸炎）
第７回	テーマ：「消化器疾患（3）」肝疾患（肝炎、脂肪肝、NASH、肝硬変）、膵疾患（膵炎）
第８回	テーマ：「代謝・内分泌疾患」肥満、糖尿病、脂質異常症
第９回	テーマ：「循環器疾患」高血圧、動脈硬化（虚血性心疾患、脳血管障害）
第10回	テーマ：「腎・尿路系疾患」慢性腎臓病、糖尿病性腎症、慢性腎不全、透析
第11回	テーマ：「血液系疾患、食物アレルギー」貧血、食物アレルギー
第12回	テーマ：「運動器系疾患」骨粗鬆症、サルコペニア
第13回	テーマ：「栄養障害」飢餓、たんぱく質・エネルギー栄養障害
第14回	テーマ：「小児疾患、妊産婦・授乳婦疾患」先天性代謝異常、妊娠高血圧症候群、妊娠糖尿病
第15回	テーマ：「高齢者疾患」摂食嚥下困難、認知症
第16回	定期試験

テキスト	佐藤和人他　エッセンシャル臨床栄養学　第10版　医歯薬出版株式会社
参考文献・資料	授業の中で適宜紹介する。
成績評価の方法	出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。 定期試験60%、レポート等の課題40%を基本として総合的に評価する。
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)
オフィスアワー	在室中はいつでも可

受講生に望むこと・受講のルール	レポート課題は授業内又は掲示板（ポータルサイト含む）で指示しますので、期日までに必ず提出するようにして下さい。